

令和 2 年第8回久米島町議会定例会一般質問

期日： 令和2年9月7日

令和2年9月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	幸地 猛	1. 久米島海洋深層水大規模取水管導入計画について	令和2年9月7日(月)
		2. 町民の健康管理について	
		3. しまくとぅば(方言)を残そう	
2	真栄平 建正	1. 久米島堆肥センターについて	令和2年9月7日(月)
		2. コロナ対策について	
		3. 景観形成について	
3	盛本 實	1. 町道の整備について	令和2年9月7日(月)
		2. 阿里地区分譲地の処分方針について	
		3. 久米島上空の一部に設定されている米軍の訓練空域が及ぼす影響について	
4	喜久村 等	1. 災害について	令和2年9月7日(月)
		2. 新型コロナウイルスについて	
		3. 離島割引カードについて	

令和2年9月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	吉永 浩	1. 久米島町行政改革の進捗について	令和2年9月8日(火)
		2. 久米島町予算における負担金について	
		3. 新型コロナ感染症対策について	
2	喜久里 猛	1. 首里城復元について	令和2年9月8日(火)
		2. 戦跡保存について	
3	富永 肇	1. 新型コロナウイルス感染症について	令和2年9月8日(火)
		2. 久米島野球場、仲里野球場使用管理について	
4	宇江原 総清	1. 鳥島射爆撃場の早期返還について	令和2年9月8日(火)
		2. ふれあい公園の改修と浦地川の自然再生と久米島周辺離島を含む国立公園の指定について	
		3. 真泊の避難道路の延長について	
		4. 河川及び海浜護岸のコンクリートから近自然工法への移行について	

令和2年9月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	東江 浩明	1. 久米島山羊牧場の活動について	令和2年9月9日(水)
		2. サツマイモ基腐病対策の現状について	
2	赤嶺 秀徳	1. 農道等の整備について	令和2年9月9日(水)
		2. 新型コロナウイルスについて	
		3. 防災無線について	
		4. 嘉儀山地区の下水道について	
3	新垣 幸子	1. 保育所運営について	令和2年9月9日(水)
		2. 歯科診療所の開設について	
		3. 新型コロナウイルス感染症対応について	
		4. 自然保護行政について	
4	玉城 安雄	1. 道路整備について	令和2年9月9日(水)
		2. 新型コロナウイルス感染症対策について	
		3. 久米島の歯科診療について	

令和2年9月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
1	13 幸地 猛	1. 久米島海洋深層水大規模取水管導入計画について	<p>久米島海洋深層水大規模取水管導入については、これまで沖縄県知事、内閣官房長官、防衛事務次官等に要請行動を行ってきた経緯がある。国への概算要求に向けて取り組んでいると思うが、次のことについてお聞きしたい。</p> <p>①事業主体、事業内容、総事業費と国、県、町の負担割合について。</p> <p>②温度差発電の計画について。</p> <p>③取水管導入後の立地企業の選定及び施設管理運営について。</p>	町長	<p>①令和3年度概算要求している全体計画策定の事業主体は町になります。実施設計及び工事については、沖縄県が事業主体として取り組んでいただくよう、県と意見交換を行ってまいります。</p> <p>事業内容は、水産養殖施設整備、付帯施設として深層水取水管、表層水取水管、そして地上送配水管等になります。総事業費は約160億円程度、負担割合については、国2/3、残り1/3を事業主体が負担することとなります。</p> <p>②温度差発電計画は、民間事業者が国の補助事業を活用し、発電供給事業者として整備する計画を想定しております。</p> <p>③取水管導入後の立地企業の選定については、庁内に海洋深層水企業配置検討委員会（仮）などを設置し、参入を希望する企業の事業計画案や企業の体力など、総合的に判断し、選定していきたいと考えております。</p> <p>施設管理運営については、公営方式、民営方式、公社方式のいずれかを想定しております。各方式ともメリット、デメリットがありますので、総合的に判断し、決定していきたいと考えております。</p>	プロジェクト推進課
2		2. 町民の健康管理について	<p>①遊休化状態にあるパークゴルフ場の休憩所、旧久米島中学校体育館を活用して、運動器具等を設置し、町民の健康管理に努める考えはないかお聞きしたい。</p> <p>②久米島健康運動施設（SMAP）の活動状況について。</p>	町長	<p>①パークゴルフ場休憩所の一部を利用した運動施設への展開は可能と考えます。</p> <p>旧久米島中学校体育館については、月10回～15回程度、各団体の利用があります。久米島現代版組踊、トレーニングルームSMAPによる健康運動教室などが定期的に利用しているほか、各保育所や社会福祉協議会の利用もありますので、町民が利用できる体育館としての機能は現状を維持してまいります。</p> <p>運動器具については、トレーニングルームSMAPやホテルドームに設置し、町民の健康管理に努めております。</p> <p>②続いてトレーニングルームSMAPの活動状況についてですが、現在、健康運動指導士1名、事務補助を1名配置しております。</p> <p>町民の利用状況につきましては、年間4,200人前後、1日平均17名が利用しております。</p>	<p>・環境保全課</p> <p>・福祉課</p>

令和2年9月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
3	13幸地 猛	3. しまくとぅば(方言)を残そう	沖縄の諸語はユネスコが「消滅危機言語」に指定するほど使っている人が減少していると言われている。久米島の方言についても今やらないと消滅してしまうおそれがある。方言を未来に遺すために本格的に取り組む考えはないかお聞きしたい。	教育長	方言を未来に残すための方策としては、記録を残すことが重要だと考えます。博物館には、2013年に国立国語研究所による久米島の方言調査が行われた際に、その成果となる調査記録が保存されております。 また学校現場においては、方言に触れる取り組みとして、方言であいさつをしたり、沖縄のわらべ歌を紹介する例があります。他にも地域学習の中でお年寄りに昔の様子や行事の由来についてインタビューしたり、昔の遊びを教えてもらったりする中で方言に触れる機会を持ち、方言へ関心を持つきっかけづくりをしています。	・教育課 ・博物館
4	10真栄平 建正	1. 久米島堆肥センターについて	直営後の生産管理について ①堆肥仕込み時に使用する原料の水分量側は何年何月から、どのように実施しているか。 ②上記の時期のそれぞれの原料の平均的な含水率と仕込み時の含水比は。 ③上記①の時期の温度管理状況と、最高温度は。細菌、雑草種子の死滅させるのに必要とされる堆肥温度は。 ④R2年度現時点での収支実績と今後の見通しは。 ⑤今後の島外の販売計画目標値は(販売袋換算数と金額) ⑥年間の牛糞発生量試算値、農家からの引取要望量、引取量実績は。引取要望量を処理するための堆肥化サイクルの必要日数は。	町長	①令和2年5月27日より、牛糞・バカス・おが粉・戻し堆肥の順に水分量を測定しております。 ②平均的な含水率は牛糞が82.6%、戻し堆肥が78.8%、バカスが35%となっております。平均的な含水比率は60%から65%になるように仕込んでおります。 ③仕込み時の温度管理状況は、温度計で計測しております。仕込み時の最高温度は、直近の仕込みで79度が計測されております。病原菌や寄生虫、雑草の種子は、堆肥の温度が60度以上の高温が数日間続くと死滅します。 ④現時点での収入は2,271千円で、昨年度の販売額を見込んでおります。支出で6,443千円となっております。今後の見通しにつきましては、令和元年度の畜産草地造成事業での歳入が3,979千円ありましたが、今年度で終了し草地造成事業での歳入が次年度より見込めなくなりますので、新たな販路の開拓に向けて取り組ままいります。 ⑤コロナの影響で島外のホームセンターと販売の調整が出来ておりません。今後状況を見て、調整してまいります。 ⑥年間発生量は沖縄県畜産会の資料を参考に約17,619トン。要望量と引取量が約2,829トン。堆肥化サイクルの必要日数は約3ヶ月です。	産業振興課

令和2年9月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
5	10 眞栄平 建正	2. コロナ対策について	①陽性者発生の場合、具体的な対応策について。 ②今後の町の支援策について。	町長	①公立久米島病院に確認しましたところ、陽性者が出た場合、基本的には沖縄本島にあります感染症医療機関へ搬送することとなっておりますが、患者の症状等を診て個別に対応していくとのことです。 町としましては、陽性患者が発生した場合は、沖縄県コロナウイルス感染症対策本部より年齢及び性別の情報が本町へ届くことになっております。それを受けまして、町のホームページで感染者情報を発信します。 具体的な症状等の情報について、南部保健所に確認しましたところ、例えば発病日、職業、療養状況や感染経路については、本人に公表の同意を得られた場合にだけ提供することです。当然ながら本人が拒否した場合は情報の提供はありませんし、公表もなされません。 新型コロナウイルス感染症は第2類指定感染症ですので、町として直接陽性患者に対応することはございませんが、南部保健所の指示若しくは陽性患者個人からの支援要請（例えば健康観察や買い物支援等）があった場合は、町で対応してまいります。 ②支援策については第1波以上に感染者が増加するなか経済も長期的な打撃を受けています。今後についても国、県の対策動向を見つつ、また感染拡大と長期化を想定した町独自の支援策を講じてまいります。	①福祉課 ②企画財政課
6		3. 景観形成について	具体的な計画と実施は。	町長	計画につきましては、景観法第8条に基づく景観計画として久米島町景観計画を平成24年に策定しております。実施事項としては、沖縄らしい風景づくり団体補助金として各団体に補助金を交付しております。	建設課
7	2 盛本 實	1. 町道の整備について	基幹的な役割を果たしている道路の一部が未整備の為、道路機能等の低下により、生活道路や産業道路としての効果が発揮できない状況にある。今後の整備取組について伺う。 例えば①飛行場城跡線、②鳥島清水線、③具志川城跡線等々であるが、その他同様な状況の道路があれば其れ等も含む。	町長	ご質問いただいた路線については、一部未整備箇所がございますが、これまでも関係地権者との交渉を行いました。が了承が得られず進捗していないのが現状です。地権者の了承が得られれば、事業採択に向け県と協議していきたく思います。	建設課

令和2年9月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
8	2 盛本 實	2. 阿里地区分譲地の処分方針について	次の件について伺う。 ①最近の販売実績は。 ②今後の販売促進計画について。 ③売却地及び未売却地等々の管理について。	町長	①H29年度からの販売実績は8区画となっております。 ②販売促進につきましては、広報誌やホームページ等を活用し、広報活動を行うとともに、土地価格の見直しを定期的に行い販売促進に努めてまいります。 ③売却地の管理については購入者の責務となっております。未売却地や共有スペースについては、定期的に除草作業を行っております。	総務課
9		3. 久米島上空の一部分に設定されている米軍の訓練空域が及ぼす影響について	久米島上空の一部分に米軍の訓練空域が設定されているが、その事により町民の日常生活に何ら影響はないか伺う。	町長	久米島上空には久米島射撃場の訓練空域が設定されております。住宅地上空で訓練を行うため、事故等があれば町民の生命、財産に被害を及ぼす可能性があります。また、騒音による身体的、精神的な影響があると考えております。	総務課
10	1 喜久村 等	1. 災害について	5月の大雨で土砂崩れが本町において何ヶ所あり、現在まで片付処理されている場所は何ヶ所か。片付完了はいつまでなのか。	町長	5月の大雨被害により44件の被害が確認されており、仮復旧を含め18件対応しております。残り26件につきましては、財源確保し優先順位をつけて対応したいと考えております。	建設課

令和2年9月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
11	1喜久村 等	2. 新型コロナウイルスについて	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、第2波、3波について改めて感染予防対策について伺う。 又、金銭的な支援、保証は。	町長	<p>第2波、第3波にむけての町民への感染予防対応としましては、「新しい生活様式」の実践を進めるとともに、引き続きマスクと手洗い、3密の回避、日々の健康観察をお願いしたいと思います。</p> <p>併せまして、第1波の際、入手困難だった感染予防用品（マスクやアルコール消毒液）も現在では入手しやすくなっておりますので、各家庭においても、それらの備蓄をお願いしたいと思います。</p> <p>また、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の症状が酷似していることから、医療機関での混乱を避けるべく、インフルエンザ発症を限りなく抑え込むため、これまで実施しております65歳以上の高齢者インフルエンザ予防接種への助成を拡大して実施できないか、島内医療機関との調整を現在行っているところです。</p> <p>支援等につきましては第1波以上に感染者が増加するなか経済も長期的な打撃を受けています。今後についても国、県の対策動向を見つつ、また感染拡大と長期化を想定した町独自の支援策を講じてまいります。</p>	・福祉課 ・企画財政課
12		3. 離島割引カードについて	現在の離島割引カードの期間は誕生日までとしているが、運転免許証と同様に誕生日の前後1ヶ月の猶予期間を設定できないか伺う。	町長	<p>離島カードの更新については、「沖縄県離島住民割引運賃カードの交付事務に関する要領」に基づき実施しております。同要領において有効期限は発行の日から3年を経過した最初の誕生日となっております。ご質問の内容について県へ問い合わせたところ、これまで特に大きな混乱等はなかったことから猶予期間の設定については、現時点では検討に至らないとの回答でありました。</p>	町民課

令和2年9月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
13	6吉永 浩	1. 久米島町行政改革の進捗について	①第2次久米島町行政改革大綱の評価は。 ②取組の継続性は。	町長	①平成25年3月に「第2次久米島町行政改革大綱」を策定して平成29年度までの行政改革の方向性を示したところですが、改革行動プランが終了し、評価としては予算の改革など財政健全化で一定の成果を収められたと考えています。例として、町の借金である地方債残高は平成25年度の約71億円から平成29年度には約65億円までに減少し、自主財源比率は15.3%から20.1%へと改善しております。引き続き予算の改革を行い効率的な行財政運営、推進に努めてまいります。 ②行政改革は町の最上位計画である「総合計画」と密接に連携することを基本としており今後、策定する「第2次久米島町総合計画・後期基本計画」において、行革が目指す「簡素で機能的、効率的な行財政運営及び協働によるまちづくりの推進」を位置付けて、継続的な取り組みを行ってまいります。	企画財政課
14		2. 久米島町予算における負担金について	毎年負担金が予算書に多くあるが、中身は精査しているか。	町長	各種負担金については、担当課において当該団体から負担の必要性及び執行率、決算状況を聴取、精査した上で予算要求を行い、更に財政担当課では必要性のみならず負担率等が適正かなど精査、ヒヤリングを行い予算を計上しております。	企画財政課

令和2年9月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
15	6吉永 浩	3. 新型コロナウイルス感染症対策について	①新型コロナウイルスの現状と対応策の経過、また今後の方向性は。 ②withコロナ社会における今後の町主催イベント開催は。	町長	①町民の皆様のご努力により、幸いにも本町においては、感染者はゼロとなっておりますが、沖縄本島においては流行していることから、今後は島内での発症も想定されます。 引き続き、ひとりひとりが出来ることとして、「新しい生活様式」の実践を進めるとともに、マスクの着用と手洗い、3密の回避、日々の健康観察、感染症対策に必要な消耗品等の備蓄をお願いしたいと思います。 また今後は、インフルエンザが流行する季節に差し掛かります。インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の症状が酷似していることから、医療機関での混乱を避けるべく、インフルエンザの発症を限りなく抑え込むため、これまで実施しております65歳以上の高齢者インフルエンザ予防接種への助成を拡大し実施できないか、島内医療機関との調整を現在行っているところです。 あらゆる事業において感染防止対策の徹底が指示されておりますので、引き続き沖縄県や医療機関と連携を取りながら感染症対策を実施してまいります。 ②町主催のイベントの開催につきましては、沖縄県が策定したガイドラインに基づき判断することとしております。県内の感染状況を見ながらの判断となりますが、感染リスクの回避可能なイベントについては、実施する方向で検討してまいります。	①福祉課 ②総務課
16	9喜久里 猛	1. 首里城復元について	首里城復元工事に久米島の土を利用する計画はないか。	教育長	平成の首里城復元においては、正殿2階窓の木製格子の塗料に久米島の赤土が使用されています。今回の火災後の復元予定が令和8年とまだ先の事ではありますが、適宜連絡を取り合いながら前回同様の復元となるよう協力して行きたいと考えております。	博物館

令和2年9月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
17	9喜久里 猛	2. 戦跡保存について	にぶちの森の旧日本軍の陣地は、戦火をまぬがれた久米島では数少ない戦跡である。不戦の為の児童学習に利用出来ないか。	教育長	現場を確認してまいりましたが、手掘りの壕としては、規模が大きく、保存状態の良い戦跡であり、何らかの形で記録に残すことは必要だと考えています。また、毎年慰霊の日に平和学習の一環として開催している「戦跡巡り」等で現地を見学するイベントを実施することも可能かと考えております。	博物館

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
18	3富永 肇	1. 新型コロナウイルス感染症について	<p>7月31日沖縄県が独自の緊急事態宣言を発出したことを踏まえ本町も新型コロナウイルス感染対策の久米島町基本方針が出されました。</p> <p>第2波として爆発的な感染拡大が起きている状況にあります。町の取組状況について6点質問いたします。</p> <p>①町は爆発的な感染拡大を予測し、何かしらの対策を講じてきたか伺います。</p> <p>②町として事業所に対して営業自粛や休業要請を行うこともあり得るか伺います。</p> <p>③第1波以上に久米島町の経済損失が予測されます。町として経済支援策、町民への支援策を伺います。</p> <p>④PCR検査の結果には数日間を要します。濃厚接触者や軽度の陽性者が増えた場合の宿泊療養施設の確保はなされているか伺います。</p> <p>⑤新型コロナウイルス関連の定期的、臨時的に町民への情報発信は可能か伺います。(広報マイク、ホームページ、FMくめじま、チラシ)</p> <p>⑥小、中学校の一学期の総括として授業、学習面の進行状況に遅れはないか。また児童、生徒の学校生活の状況や教職員からの学校業務について要望等はないか伺います。</p>	町長 教育長	<p>①感染防止対策としましては、6月下旬より、久米島町民へ1人あたりマスク50枚を配布しました。町民の皆様のご努力により、幸いにも本町においては、感染者はゼロとなっております。今後も「新しい生活様式」の実践を進めるとともに、マスクの着用と手洗い、3密の回避、日々の健康観察、感染症対策に必要な消耗品等の備蓄をお願いしたいと思います。</p> <p>②事業所への休業要請等については、「新型インフルエンザ等対策特別措置法」に基づき都道府県知事に付与された権限であり、市町村にその権限はありません。</p> <p>本町内事業所に対する休業要請等については、県知事の判断により行われるものと認識しております。</p> <p>③第1波以上に感染者が増加するなか経済も長期的な打撃を受けています。今後についても国、県の対策動向を見つつ感染拡大と長期化を想定した町独自の支援策を講じてまいります。</p> <p>④新型コロナウイルス感染症は第2類の指定感染症となっており、その対応や措置は沖縄県知事であり、南部保健所の管轄となります。</p> <p>陽性患者のうち軽症者や無症状者の隔離等についても、南部保健所の管轄となっております。南部保健所に確認しましたところ、現在のところ、本町においての宿泊療養施設の確保は考えていないとのことですので、軽症者についても沖縄本島内の指定医療機関、指定宿泊療養所への搬送若しくは公立久米島病院への入院になるものと理解しております。</p> <p>⑤情報発信についてお答えします。基本的な対処方針や感染予防対策については、ホームページ、防災無線及びFMくめじま等で適時発信を行っております。</p> <p>⑥一学期は4月、5月合わせて、計25日間授業日が休校となりました。しかし、夏休みを短縮したことで、実際は18日間の授業日の不足となります。その結果、例年の一学期と比べると、当然に学習の進度に遅れは生じております。</p>	<p>①福祉課</p> <p>②商工観光課</p> <p>③企画財政課</p> <p>④福祉課</p> <p>⑤総務課</p> <p>⑥教育課</p>

令和2年9月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
18					学校業務については、コロナウイルス感染拡大防止対策として「学校の新しい生活様式」の実践が求められる中で、消毒資機材及び飛沫対策用品等の要望があります。	
19	3富永 肇	2. 久米島野球場、仲里野球場使用管理について	野球キャンプ時期に両野球場の使用スケジュールの予約管理業務を民間業者に委託すると聞きましたが、どのような経緯で管理委託することになったのか。また業務委託について協議をはかり業者選定なども行ったか、協議メンバーの構成を伺う。 町民が使用する場合に、弊害が生じるのではないかと伺います。	町長	アマチュアキャンプの受け入れについては、プロ野球キャンプ日程決定後となることから、チームの入れ替わりや新規問い合わせ等の対応において課題がありました。 施設を効果的に活用した受け入れには改善が必要と考え、その取り組みとして春季キャンプ期間となる3月末までの球場使用誘致にかかる協定書を締結しました。 本件については、町スポーツコンベンション推進協議会メンバーのうち、野球キャンプに携わりのある観光協会、野球連盟へ相談し取り組みました。 町民の使用について、支障のないようしっかり考慮し取り組んでまいります。	商工観光課
20	5宇江原 総清	1. 鳥島射爆撃場の早期返還について	私はこれまでの質問で「窮鼠猫をも噛む」ような追い詰めた質問はしない。町長はじめ執行部が立ち止って物事を考えたり、裏付けが出せる環境をつくりたいから。 そこで、町長はじめ、執行部が自分の答弁が裏付けられたものであるのか、町民がなるほどと解りやすい答弁、直球勝負で願いたい。 本件質問の1つ目は、鳥島射爆撃場に関する米公文書はいつまでに入手できるか。私に依頼があれば、同文書入手の行動をしたい。 2つ目は内部被爆についての認識とそれに関し「人体への被害はないものとする」と答弁してきたが、その根拠は。 3つ目は、平成20年から同30年までの間、がんによる死亡者数は289名で年平均24名だ。本件に関して町長は「この鳥島射爆撃場の因果関係について、はっきりしたデータ等は示していないので、全てがその関係とならない」と答弁、一方では「疫学調査はしていない」としている。ほんとに町民の生命、健康を保護する気はあるのか。	町長	米公文書につきましては、関係機関を通して照会していますが現時点で確認できておりません。この件につきましては、8月21日開催の軍転協総会において入手できるよう沖縄県に要請しております。 2つ目の内部被爆につきましては、これまでの調査結果や町民の健康診断の結果並びに町民の死因の分析結果などを総合的に検討すると人体への被害は無いものと考えておりますが、劣化ウラン弾の影響につきましては、引き続き放射線測定を継続して行うなど監視を行ってまいります。 3つ目の因果関係につきましては、内部被ばくすることで生ずるであろう、肺がんや気管支の喉頭がんが他地域に比べて非常に多いとは認められないため、疫学調査の実施は考えておりませんが、引き続き死亡原因や健康診断等の分析を行ってまいります。	総務課

令和2年9月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
21	5 宇江原 総清	2. ふれあい公園の改修と浦地川の自然再生と久米島周辺離島を含む国立公園の指定について	ふれあい公園の自然再生改修と浦地川沿いにサガリバナ、クメノサクラ等の植生をしたうえで、久米島、粟国及び渡名喜を含めた国立公園構想はないか。 その前にふれあい公園の改修を図り、浦地川を自然再生推進法に基づくクメジマボタル、キクザトサワヘビの生息地とし、環境保全のモデル河川にする。加えて赤土防止条例の制定で海の幸を取り戻す。自然再生推進法を盾に前述の国立公園構想を推進すべきと考えるが伺う。	町長	ふれあい公園の護岸改修については、地域の実情にあった改修ができないかどうか国・県に要望してまいりたいと思っております。また、浦地川の河川改修については、整備計画はございません。 浦地川への植栽をしてクメジマボタルを増やす取り組みは必要と考えます。また、久米島、粟国島及び渡名喜島を含めた国立公園構想はございません。平成19年度環境省が実施した、「国立・国定公園総点検事業」において、久米島は「国立・国定公園の新規指定・大規模拡張候補地」として挙げられていない状況であるとの事でございます。 一方で現在の自然環境に関する最新の知見を踏まえ、各制度の指定要件について精査することが重要と考えます。	・環境保全課 ・建設課
22		3. 真泊の避難道路の延長について	町長は以前の定例会で避難道路の延長は計画予定しているが公園化の予定はないと答弁している。今でもその思いか、伺う。 又、同所は県の危険指定区域だと答弁しているが、既設の避難道路は県が承諾したものであり同区域からはずれていると思う。合わせて伺う。	町長	現時点での方針としましては、避難階段は一時避難場所として位置づけしており、公園化の計画はありません。 避難階段の場所は、平成26年11月に土砂災害警戒区域、平成31年3月に土砂災害特別警戒区域に指定されております。避難階段の整備については、沖縄県の承諾を得たものではなく、町の判断で実施しております。	総務課
23		4. 河川及び海浜護岸のコンクリートから近自然工法への移行について	久米島の河川や海浜の護岸はすべて直立や階段式のコンクリ護岸となっている。これは雨が降るとき、土中のミネラルや土壌菌が、川や海へ運ばれるのを阻止し、磯焼けになることは判っている。従って、豊饒な海がやせ、魚貝類が減少。これを壊す公共工事で、自然再生を推進する事が賢明と思う。町長はどう思うか伺う	町長	既存の河川や護岸は、氾濫や高潮波浪等の災害、海岸浸食対策機能を発揮していると考えております。従来の工法に加え地域環境や自然生態系に配慮した工法を取り入れていけるよう整備計画や国・県へも要望していきたいと考えます。	建設課

令和2年9月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
24	11東江 浩明	1. 久米島山羊牧場の活動について	①くめじま山羊牧場設立に至る経緯は。 ②現在の組合活動の実態は。 ③今後の山羊牧場及び組合活動の予定は。	町長	①山羊舎を建設し、ここを拠点として山羊の優良品種の導入と普及を図り、地域ブランド「くめじま山羊」と全町的な肉用山羊生産供給体制を確立するために、平成26年度に建設された、山羊舎を管理するために設立された合同会社となっております。 ②くめじま山羊生産組合全組合員を含めた組合の活動は行っておりませんが、一部の組合員で、山羊舎の管理を行っております。 ③今後も、山羊舎の管理を合同で行い、今後は山羊を活用した6次産業化に取り組むことが出来ないか、情報収集をしております。	産業振興課
25		2. サツマイモ基腐病対策の現状について	①久米島土壌菌の活用と堆肥生産状況は。 ②植付圃場の準備と管理状況は。	町長	①現在は、久米島土壌菌を増やすことに取り組んでおります。堆肥生産に使用できるくらいには培養されておりません。久米島土壌菌が堆肥生産に活用できる量が培養出来れば、甘しょの基腐病の原因菌である糸状菌を抑える堆肥生産にも取り組むことが出来ます。 ②苗の準備がまだできておりませんので、準備が出来次第、圃場にて実証試験を行います。	産業振興課
26	4赤嶺 秀徳	1. 農道等の整備について	農業の基盤である土地改良事業等については大幅に進展を遂げてはいるものの、これに付随する農道の整備、とりわけアスファルト舗装の立遅れが目立つ。これまでの定例会でも質問してきたが一向に舗装等の改善が見られない。大雨で路面が削り取られている状態で放置されている。道路パトロール等も実施されていると思うが、その様な状況報告はないのか伺う。	町長	農道整備を含め、農林土木事業で地区ごとに整備計画を策定しております。農道整備は採択要件が非常に厳しくなっているのが現状で、思うような整備進展が図られておりません。道路パトロールについては、定期で実施するほか、大雨や台風の襲来後にも行い状況把握に努めております。	建設課

令和2年9月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
27	4赤嶺 秀徳	2. 新型コロナウイルスについて	新型コロナウイルスについて、本町での発生はないものの、全国、あるいは県においても第2波となって多発している状況である。本町における今後の対策について伺う。	町長	<p>第2波、第3波にむけての町民への感染予防対応としましては、「新しい生活様式」の実践を進めるとともに、引き続きマスクと手洗い、3密の回避、日々の健康観察をお願いしたいと思います。</p> <p>併せまして、第1波の際入手困難だった感染予防用品（マスクやアルコール消毒液）も現在では入手しやすくなっておりますので、各家庭においてもそれらの備蓄をお願いしたいと思います。</p> <p>また、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の症状が酷似していることから、医療機関での混乱を避けるべく、インフルエンザ発症を限りなく抑え込むため、これまで実施しております65歳以上の高齢者インフルエンザ予防接種への助成を拡大して実施できないか、島内医療機関との調整を現在行っているところです。</p>	福祉課
28		3. 防災無線について	町の防災無線については、その設置に向けての作業も鋭意進行中であると推察するところであるが、その進捗状況について伺う。	町長	<p>現在、工事発注を進めております。工事期間を今年度から令和4年度まで計画しています。今年度は親局、子局を3局整備する予定で、次年度以降は中継局、33局の子局を整備する予定となっております。</p>	総務課
29		4. 嘉儀山地区の下水道について	遅遅として進まない嘉儀山地区の下水道敷設の進捗状況について伺う。	町長	<p>下水道工事の進捗状況につきましては、今年度から令和4年度にかけてかけて銭田地区の整備を行い、令和5年度から嘉儀山地区方面へ向けた整備を進めていく予定となっております。</p>	上下水道課

令和2年9月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
30	7新垣 幸子	1. 保育所運営について	<p>①保育園の統合、5歳児保育、認定こども園の具体的な取り組み内容とスケジュールについて。</p> <p>②認定こども園整備計画の進捗状況について。</p> <p>③認定こども園開園に向けて、子ども子育て会議の実務者会議で、今後の本町の保育及び幼児教育の向上について具体的に策定することも含め検討するとあるが、その進捗状況について。</p> <p>④今後の保育士採用の計画について</p> <p>⑤今後、担当課から各保育所（園）への助言や指導がとて重要になると思いますが、経験者や外部講師等を活用することも検討してはどうか。</p>	町長	<p>①保育園統合については、私立保育園のそらなみ保育園と儀間保育園の統合計画、5歳児受入の計画もありますが、具体的な内容とスケジュールはこれからの協議になります。認定こども園整備事業においては、仲里幼稚園と中央保育所を統合して令和4年度に開所の予定となっております。</p> <p>②今年度につきましては、6月に基本設計を発注しており、年度内に実施設計を完了する予定となります。</p> <p>③幼児教育の向上については、県の幼児教育アドバイザー巡回支援訪問事業を活用して、町内の保育所（園）を対象にアドバイザーが訪問を行い具体的な助言をいただいたり保育所（園）と幼稚園の合同研修によりこれからの実践につながる研修を行っております。今後の予定としましては、同研修の2回目の要望と認定こども園に向けた勉強会の実施、視察研修の実施を予定しています。</p> <p>④今年度以降の正規職員の定員も考慮しながら、令和4年度の認定こども園の開所も含めて適正な保育士の配置計画を現在検討中であります。</p> <p>⑤先ほど申し上げた、県の幼児教育アドバイザー巡回支援訪問事業の活用や課題解決に向けた研修会を定期的実施し、保育所（園）への助言・指導ができるように検討していきます。</p>	福祉課
31		2. 歯科診療所の開設について	<p>島内にある2箇所の歯科診療所の内、1箇所が閉所された。現在、町民の多くの方が島外へ通院を余儀無くされている。治療費や交通費、宿泊費が莫大にかかっている状況である。特に高齢者の方におかれましては経済的かつ体力的観点から大きな負担となっている。</p> <p>歯科診療所は通常の歯科治療に加え町内の乳幼児健診、幼・小・中・高校の歯科検診、老人ホームの歯科医療等、多岐にわたる業務がある。</p> <p>多くの町民の切実な声が上がっており早期に建物と医療機器等、新設する必要があると考えるが、見解を伺う。</p>	町長	<p>仲里歯科診療所の閉院により、町民は多大な負担を余儀なくされております。継続的な歯科の設置に向けて、まずは内部の検討委員会を設置し、本町における歯科診療所のあり方を検討してまいります。</p> <p>歯科保健業務については、具志川歯科医院や小児保健協会の協力も得ながら行っております。</p>	福祉課

令和2年9月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
32	7新垣 幸子	3. 新型コロナウイルス感染症対応について	<p>①検体採取から判定までのPCR検査装置を島内医療機関に導入して早目の検査態勢ができないかどうか。</p> <p>②PCR検査、追跡、隔離までの徹底した態勢作りを考慮してはどうか。</p> <p>③軽症者や無症状者の隔離のための宿泊療養施設の確保とその施設に医師又は看護師の配置について。</p> <p>④家庭内で、親が感染し入院した場合、子どもの生活をどのように支援するか。</p> <p>⑤大雨や台風がコロナ感染時期と重なった場合、複合被害が心配されるが、避難場所での対応をどのように考えているか。</p> <p>⑥「久米島町新型コロナウイルス感染症等対策条例」を制定してはどうか。</p>	町長	<p>①PCR検査装置を導入する件について、公立久米島病院の意見を伺ったところ、PCR検査装置は厳しい設置基準が設けられており、また、莫大な費用と時間がかかる上に、人材の確保や技術的な課題などもあり、久米島に設置するのは現実的に厳しいのではとの回答でした。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症は第2類指定感染症となっており、その対応や措置は沖縄県知事であります。PCR検査、追跡、隔離等の業務は、南部保健所が行うこととなっております。町が独自で陽性患者に対応することは、県からの指示等がない限り、直接的に対応することはできません。</p> <p>③陽性患者のうち軽症者や無症状者の隔離等についても、南部保健所の管轄となっております。</p> <p>南部保健所に確認しましたところ、現在、本町においての宿泊療養施設の確保は考えていないとのことですので、軽症者については沖縄本島内の指定医療機関、指定宿泊療養所、若しくは公立久米島病院への入院になるものと理解しております。</p> <p>④親が感染し入院した場合の対応についてですが、その場合は、子も濃厚接触者となる可能性が高くなりますので、検査の対象となる可能性が高いです。子どもの生活への支援についても個別のケースに応じて南部保健所が対応することとなっております。その際、南部保健所からの指示があれば本町としても何らかの支援を行う必要はあると考えます。</p> <p>⑤避難所運営につきましては、国が示した避難所運営のガイドラインを参考に感染防止対策を最大限実施し、避難者や運営スタッフの感染防止策を徹底することとしています。</p> <p>⑥条例の制定についてですが、現在のところ新型コロナウイルス感染症は第2類指定感染症となっており、その措置等は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」により都道府県知事となっております。</p> <p>新型コロナウイルス感染症が指定感染症であ</p>	<p>①、②、③、④福祉課</p> <p>⑤総務課</p> <p>⑥福祉課</p>

令和2年9月定例会 一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
32					る以上、その施策等に対する役割は国及び都道府県知事ですので、本町での制定はないものと考えます。	
33	7新垣 幸子	4. 自然保護行政について	<p>第2次久米島町総合計画策定のために実施した住民アンケートの結果を見ると、島に住み続けたい理由、子育てのしやすさ等いくつかの回答結果から、島に住む人々が最も価値を置いているのが「島の自然」であることが浮かびあがった。</p> <p>また久米島には、キクザトサワヘビ、クメトカゲモドキ、クメジマミナミサワガニ、クメジマボタルなどの固有種のほか、ケラマサワガニ、タウナギなどの希少な生物が生息している。</p> <p>後世に伝えるためにも重要な自然保護行政ですが、下記の点について伺いたい。</p> <p>①現状はどのようなになっているか。</p> <p>②専任の担当者や専門家の配置を要望したい。</p> <p>③「久米島町自然環境保全条例」の制定が急務だと考えるが、見解を伺いたい。</p>	教育長	<p>①クメジマボタル、キクザトサワヘビ、クメトカゲモドキ、については、沖縄県指定天然記念物になっており、採取が禁止されております。しかしながら、天然記念物以外の貴重な種については、その規制がないためトラップ採取などの方法により島外へ持ち出される事例も発生しています。また、久米島の自然環境及び生態系に外来種が悪影響を与えている現状もございます。</p> <p>②専任の配置については、現状の体制で沖縄県及び環境省と連携し取り組んでまいります。</p> <p>③条例制定については、環境を守る手段の一つであると認識しております。沖縄県希少野生動物保護条例が、今年の11月から施行となっておりますので、内容確認しながら検討したいと思っております。</p> <p>久米島町自然環境保全条例については、久米島全域が県立自然公園に指定されている為その補完条例として検討することが望ましいと考えます。</p>	・博物館 ・環境保全課
34	14玉城 安雄	1. 道路整備について	<p>過去の議会で何度か取り上げられている真謝地区の生活道路であるマンドウ原道路についてその後の経過とこれからの方針について何点か伺う。</p> <p>①この道路については数名の地権者の土地提供でできた生活道路であることは認識しているが、過去の答弁では道路認定されていないので整備メニューがない、道路認定後、整備計画を策定するとの事だったがその経過を伺う。</p> <p>②当該道路は洗堀がひどく自動車も通行できないのが現状である。道路の洗堀については県道の橋面排水にも原因があると考えられるが現場を調査し県と補修等について協議したことはあるか伺う。</p> <p>③過去の答弁でも事業採択の要件が厳しいとしているが、その要件とは。また事業採択が厳しければ、今後の整備の方向性を模索し結論を出す時期に来ていると考えるがどうか。</p>	町長	<p>①道路認定は行っておりません。平成25年度において農業基盤整備促進事業概略設計委託業務において、本路線も調査を実施しております。</p> <p>②県道からの橋脚排水については、県南部土木事務所へ状況報告をしております。また、平成30年度において、道路補修も実施しております。</p> <p>③補助事業では、費用対効果が低く採択基準に達していないのが現状で非常に厳しい状況です。今後においては、これまで検討している農林土木事業だけでなく別の国庫補助メニューの導入ができないかどうか検討したいと思っております。</p>	建設課

令和2年9月定例会 一般質問回答書

議席 番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
35	14玉城 安雄	2. 新型コロナウイルス感染症対策について	コロナウイルス禍により問題状況は地域の隅々まで及んでいる。それに最も近いところにいるのは我々議員である。議員はその実態を調査し地域の実態に応じた措置をとるべきである。その観点から何が出来るか調査し政策や事業等を提起した場合においてその取扱いについて当局の見解を伺う。日々状況が変化している中で質問に対しては臨機応変な対応をお願いします。	町長	議員からの意見・要望等につきましては、その内容等を関係課と協議し、必要であれば政策に反映させるよう努めております。状況の変化に伴う対応につきましては、臨機応変に対応してまいります。	総務課
36		3. 久米島の歯科診療について	仲里歯科診療所が今年度5月末をもって閉院となっている。具志川歯科医院のみの診療となっており支障をきたしている。仲里歯科診療所の存続も含め本町の歯科医療について今後の方針を伺う。	町長	仲里歯科診療所の閉院により、町民は多大な負担を余儀なくされております。継続的な歯科の設置に向けて、まずは内部の検討委員会を設置し、本町における歯科診療所のあり方を検討してまいります。 歯科保健業務については、具志川歯科医院や小児保健協会の協力も得ながら行っております。	福祉課